



ENERGY
OF
PEACE
ひろしま

広島県とカルビー株式会社との 包括的連携に関する協定



広島県

Calbee

カルビー

令和4年5月30日



カルビーの創業の地は

P 2

カルビーの広島県での拠点は

P 3

カルビーの地域貢献活動は

P 4

包括的連携協定の締結へ

P 9



カルビーは、松尾孝氏が広島で創業しました
カルビーには、広島で育まれたチャレンジ精神が
脈々と受け継がれています



焼け跡に生えた鉄道草(ヒメムカシヨモギ)を採集する
創業者松尾孝氏(写真右)

カルビー ヒストリー (創業時)

- 1931 松尾孝氏が家業を継承
- 1945 戦後の広島でいち早く工場を再建
- 1949 前身の松尾糧食工業(株)を設立
- 1964 「かつぱえびせん」を発売
- 1973 本社を東京へ移転



広島県には、
本社の東京移転後も、
広島工場や広島西工場という生産拠点や、
営業拠点、商品開発拠点（カルビ- フューチャー ラボ）があり、
そこで働いている従業員の方々をはじめとして、
地域への貢献に取り組んでいます



カルビ- 広島工場

具体的には、広島県で、 以下のような活動を実施してまいりました

※ カルビーでは、広島県と連携した活動だけでなく、県内の市や町、各種団体と連携した活動や、単独での活動を行ってまいりました

【県産品の販売促進】

- 三原市の契約生産者限定ばれいしょを使用したポテトチップスの発売
(売上金の一部を豪雨災害復興支援として三原市へ寄付)



【環境対策】

- 宮島包ヶ浦海外の清掃ボランティア活動に
従業員が参加し、海洋ゴミを収集
- 比治山公園緑地での緑地保全活動に
従業員が参加し、枝打ちや伐採を実施
- 工場、事業所周辺の定期清掃を従業員が実施し、
環境美化に協力
- GREEN SEA 瀬戸内ひろしま・プラットフォームへ参画





【女性の活躍・働き方改革】

- 県内事業所におけるモバイルワーク、オンライン会議、D&Iなど、従業員が働きやすい職場環境づくりを推進
- 女性管理職比率30%に向けた取組を積極的に推進
(女性工場長の活躍)

【少子化対策・子育て支援】

- 県が進める「朝ごはん推進モデル事業」へ、フルグラを提供
- 広島県下のこども食堂、ひとり親世帯、児童養護施設への商品
(スナック菓子、シリアル) 提供および、
施設等における従業員ボランティア活動の実施
- 子育て世帯に働きやすい職場環境の提供、
制度の充実





【健康増進・食育】

○県下の小学校3～6年生を対象に、おやつの正しい食べ方、パッケージ表示の見方、バランスの良い朝食メニュー、環境問題などをグループワークも取り入れながら学んでもらう出張授業を実施



○子供たちの職業観・勤労観を育むことを目指し、広島工場(「かっぱえびせん」を製造)で実際に働いているスタッフが、製造現場を事前録画、もしくは実況生中継で説明を実施。



○不登校支援を目的に、オンライン工場見学を実施

○広島平和マラソン、みやじまトライアスロン大会、廿日市小学生駅伝などの運営をサポート





【教育・文化の振興】

- 県内大学生と新規事業・新商品開発についての共同プロジェクトを継続実施
- 県立学校からの職場体験、インターンシップの受入
- 中国ユース音楽コンクールのサポート（物品提供）
- 廿日市音楽祭のサポート（物品提供）
- 県内大学プログラムにおける企業講師の派遣



【高齢者支援・障がい者支援】

- 高齢者福祉施設への商品提供
- 高齢者福祉施設への慰問ボランティアの実施
- 高齢者雇用の推進
- 障がい者福祉施設への商品提供
- 廿日市障がい者福祉施設への慰問、ボランティア（講師派遣）の実施
- 障がい者雇用の推進





【地域の安全・安心】

- 「暴力追放広島県民会議」に会員登録し、
明るく住みよい広島県の実現に貢献

【その他】

- WiDS HIROSHIMAプロジェクトへの協力
(アイデアソン審査員受託)
- ひろしまをつなげる30人プロジェクトへの参画
- 廿日市市ふるさと納税返礼品への菓子提供





カルビーは、工場、営業拠点の周辺や原料生産地に暮らす人々のご理解、ご支援により事業を継続できている、と考えています

よって

「地球環境・コミュニティへの貢献」に積極的に取り組んでいます

カルビーグループは、食に携わる企業として、地域・コミュニティの自然環境の豊かさと活気あふれる社会の維持や、人々の健やかな暮らしへの不安の解消などの社会課題に向き合い、「環境（自然の恵み）」、「食（おいしさ、楽しさ）」、「健康（健やかさ）」の領域で、ステークホルダーとのつながりを深め、共に課題解決に取り組んでいきます。また、人々の健やかな暮らしに貢献するために、食の楽しみ、正しい食の知識、健全な地球環境の大切さを共有する「フードコミュニケーション」を通じて、あらゆる世代の人々との対話を進めていきます。

更に



カルビーは 広島県内で 最新鋭工場の建設を 決定しています

(令和2年5月公表)

敷地面積

100,000㎡

着工時期

令和5年度(2023年度)予定

操業開始
時期

令和6年度(2024年度)予定
(第1期計画:広島西工場移転・拡張)
※令和19年度(2037年度)以降
(第2期計画:広島工場移転集約)

主な
製造商品

ポテトチップス, スナック,
新規事業における製品等
を予定

よって

広島県とのつながりが更に深まることから、
地域社会への貢献に、より一層取り組むため、
カルビーは、広島県と包括的連携協定を
締結するに至りました



広島県とカルビーは、次の事項について、 共に検討し、取り組んでまいります

【主な連携事項】

- **県産品の販売促進** に関すること
- **県政情報の発信・観光振興** に関すること
- **地域防災** に関すること
- **地域の安全・安心** に関すること
- **環境対策** に関すること
- **女性の活躍・働き方改革** に関すること
- **少子化対策・子育て支援** に関すること
- **高齢者支援・障がい者支援** に関すること
- **健康増進・食育** に関すること
- **教育・文化の振興** に関すること
- その他、**県民サービスの向上、地域社会の活性化** に関すること



具体的には、カルビーの強みを活かした取組を検討しています

自然の恵みを大切に活かし、おいしさと楽しさを創造して、
広島県民の健やかな暮らしに貢献していく取組

【県産品の販売促進】

- 瀬戸内のレモン、えび、藻塩などを使用した商品の発売
- 広島限定商品の販売
(広島駅アンテナショップ、カルビーオンラインショップ)



【県政情報の発信・観光振興】

- 瀬戸内デザインのパッケージによる観光PR
- SNSによる情報発信の連携





広島県民の健全な暮らしを支える「環境」、「食」、「健康」領域の理解のための対話と体験の場を提供していく取組

【健康増進・食育】

○令和6年度(2024年度)に稼働予定のスマート工場にて、持続可能な「食」への取組を学ぶ体験型食育を準備中



県民一人一人が「安心」の土台と「誇り」により、
夢や希望に「挑戦」しています

～仕事も暮らしも。里もまちも。それぞれの欲張りなライフスタイルの実現～

広島県



Calbee